



## 特別管理産業廃棄物処理計画書

令和5年5月30日

茨城県知事 殿

提出者

住 所 茨城県神栖市東和田34番地1

氏 名 株式会社ENEOSマテリアル 鹿島工場

工場長 山下 豪哉

電話番号 0299-96-2510

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社ENEOSマテリアル鹿島工場
事業場の所在地	茨城県神栖市東和田34番地1
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	合成ゴム製造業
②事業の規模	製品出荷額：270億円
③従業員数	191名
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	1) 石綿 ・アスベスト含有保温材→溶融再生処理業者に委託して路盤材等に再資源化 ・アスベスト含有製品として溶融再生業者に委託 金属回収。 2) 廃油 焼却処理業者に委託→サーマルリサイクル

## 特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別添管理体制図参照

## 特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	石綿
	排 出 量	125 t	0 t
	(これまでに実施した取組) ・アスベスト含有製品として熔融再生業者に委託 金属回収。 ・ヘキサン廃油のリサイクル利用について検討したが、改善までは至らなかった		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	石綿
	排 出 量	200 t	3 t
	(今後実施する予定の取組) ・特に予定なし		

## 特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・廃油類、石綿は他の廃棄物に混入しないように容器に名称を記述して分別、保管を確実に実施している。
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・上記品目以外、特に計画なし。

## 自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（      年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) ・ 特に実施していない。		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		

## 自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（      年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) ・ 特に実施していない。		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項			
①現状	【前年度（      年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) ・特に実施していない。		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		
特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
	(これまでに実施した取組) ・委託先処理業者には定期的な現地確認を実施しているが、今後も継続して、適切な処理の確認を行う。 ・社内委託基準及び公開情報を参考に、廃棄物処理委託業者を選定し、契約を締結している。		
① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	石綿
	全処理委託量	125 t	0 t
	優良認定処理業者への処理委託量	28 t	— t
	再生利用業者への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	125 t	— t

②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	石綿
	全 処 理 委 託 量	2 0 0 t	3 . 0 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	2 0 t	— t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	1 0 0 t	3 . 0 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	1 0 0 t	— t
	(今後実施する予定の取組) ・ 廃油を処分委託している熱回収業者の廃業が 1 0 月に予定されて おり再生利用業者への処分委託を検討している。  ・		
電子情報処理組織の使用 に関する事項	【前年度（ 令和 4 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物 排 出 量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	1 2 5 t	
※事務処理欄	(今後実施する予定の取組等) ・ 100%（高濃度 PCB 除く）電子マニフェスト使用。		

備考

- 1 前年度の特別管理産業廃棄物の発生量が50トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3)④欄には、当該事業場において生ずる特別管理産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分にに関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、埋立処分した量を記入すること。なお、中間処理を行うことにより特別管理産業廃棄物に該当しなくなった産業廃棄物を海洋投入処分するときは、その量も含めて記入すること。
- 6 「特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令（以下「令」という。）第6条の14第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 7 「電子情報処理組織の使用に関する事項」の欄には、前年度の特別管理産業廃棄物の全発生量（ポリ塩化ビフェニル廃棄物（令第2条の4第5号イからハまでに掲げるものをいう。）を除く。）を記入すること。その量が50トン以上の者にあつては、今後の電子情報処理組織の使用に関する取組等（情報処理センターへの登録が困難な場合として廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第8条の31の4に該当するときは、その旨及び理由を含む。）について記入すること。
- 8 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、特別管理産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 9 ※欄は記入しないこと。

## 1. 廃棄物処理に関する管理体制

統括廃棄物管理者		工場長 山下 豪哉
廃棄物管理責任者		各課長
役割	統括廃棄物管理者	<p>廃棄物管理責任者及び特別管理産業廃棄物管理責任者を指揮し、次の業務を統括管理する。</p> <p>①工場から発生する廃棄物の適正処理に関すること。</p> <p>②廃棄物の減量及び再利用に関すること。</p> <p>③従業員、協力会社への廃棄物教育に関すること。</p> <p>④廃棄物の適正処理のための必要な業務で法令等及び社内規則で定める事項。</p>
	廃棄物管理責任者	<p>分担区域から発生する廃棄物について、統括廃棄物管理者及び特別管理産業廃棄物管理責任者に積極的に協力すると共に、次の業務を行う。</p> <p>①工場の廃棄物適正処理方針を課員に周知徹底を図る。</p> <p>②課内の廃棄物管理方針の設定及び周知徹底を図る。</p> <p>③廃棄物置場の整理、整頓、清掃</p> <p>④廃棄物処理施設の運転管理</p> <p>⑤課員及び協力業者に対する廃棄物に関する指導</p> <p>⑥その他課内全般にわたる廃棄物適正処理上の必要な事項</p>

## 2. 廃棄物管理組織図

